

平成29年度 勝山南部中学校スクールプラン

教育目標 自己を磨き、生き生きと活動する生徒の育成

めざす生徒像

- ・ 確かな学力を身につけた生徒
- ・ 人間性豊かな生徒
- ・ 主体的で活気に満ちた生徒

めざす教師像

- ・ 生徒理解に努め、一人ひとりを尊重する教師
- ・ わかる授業づくりに努める教師
- ・ 心豊かで互いに支えあう教師

研究主題

表現力の育成
～主体的に活動できる生徒をめざして～

重点目標

確かな学力
基礎学力を身につけ、互いに磨きあう生徒を育てる。

豊かな心
互いに認め合い、バランス感覚・人権感覚を身につけた生徒を育てる。

健やかな体
心身ともに健やかで、活力ある生徒を育てる。

開かれた学校
保護者・地域との連携を深め、開かれた学校づくりに努める。

具体的取り組み

- ①生徒が主体的に学習に取り組み、対話的な学びを深める授業を行う。
- ②基礎基本を習得させ、自主的に参画する授業を構成する。
- ③基礎力テストで語彙力や計算力の定着を図る。
- ④家庭学習の習慣化を図る。

- ①互いに認め合い、新たな不登校ゼロを目指す。
- ②規範意識を身につけさせ、いじめを許さない集団づくりを目指す。
- ③学級や学年・生徒会活動で対話的な協働学習の場を設定し、考えを練り合う。
- ④ESDカレンダーを基に「ふるさと勝山」を考える。
- ⑤図書館を活用し、読書活動を推進する。

- ①給食指導・避難訓練・防犯教室を行い、健康の保持や身を守る判断力・実践力を養う。
- ②全ての部活動で定期的なランニングを行う。
- ③教科体育や部活動に主体的に取り組み、強い心と技術を身につける。
- ④場に応じて適切な「あいさつ」を行う。

- ①地域の文化や歴史に目を向け、地域行事に生徒が積極的に参加する。
- ②保護者や地域の要望や相談に親身に応える。
- ③年10回学校公開日を設定する。
- ④花壇づくりや節電・節水、ボランティア活動を通して環境向上と地域との連携を深める。

指標

- ①② 学力調査県平均以上
- ③合格率 80%以上
- ④課題提出率 90%以上

- ①新たな不登校ゼロ
- ②取り組み 100%
- ③ふるさと勝山を意識 100%
- ④図書館利用者数 毎日 50名以上

- ①給食残食 150g 以内
- ②③体力テスト 48項目 中 24以上県平均を上回る
- ④学校評価 80%以上

- ①参加率 80%以上
- ②学校評価 80%以上
- ③出席率 35%以上
- ④学校評価 90%以上